SDGs
未来都市
とよた

令和5年9月29日
未来都市推進課

豊田市認証

SDGs Certification

第2回　申請事務説明会

はじめに

本件担当

企画政策部 未来都市推進課 SDGs推進担当

役割：豊田市におけるSDGs推進施策の統括

「SDGs未来都市計画」策定・管理
「とよたSDGsパートナー」事務局　等

本日の説明内容

①制度について……１５分程度
②申請事務について……３０分程度
③質疑応答……１０分程度

ミライのフツーをつくろう

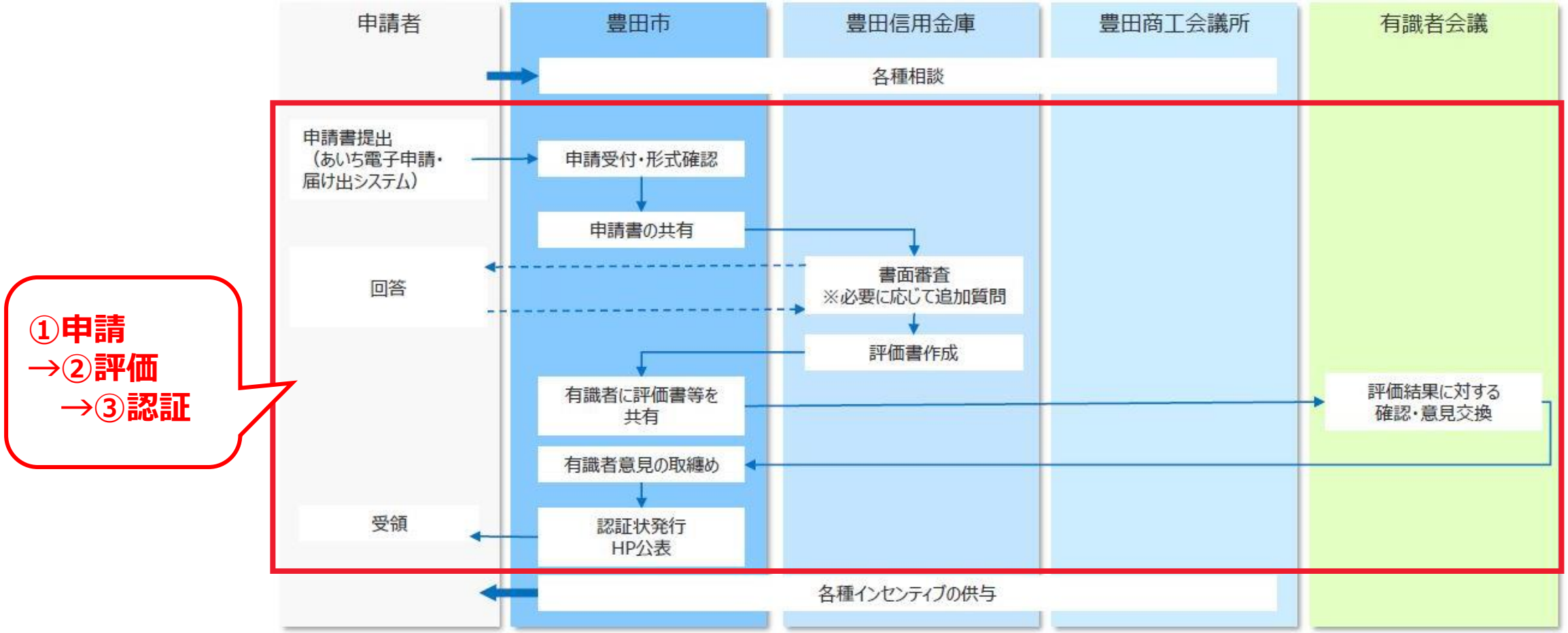
SDGs

未来都市
とよた

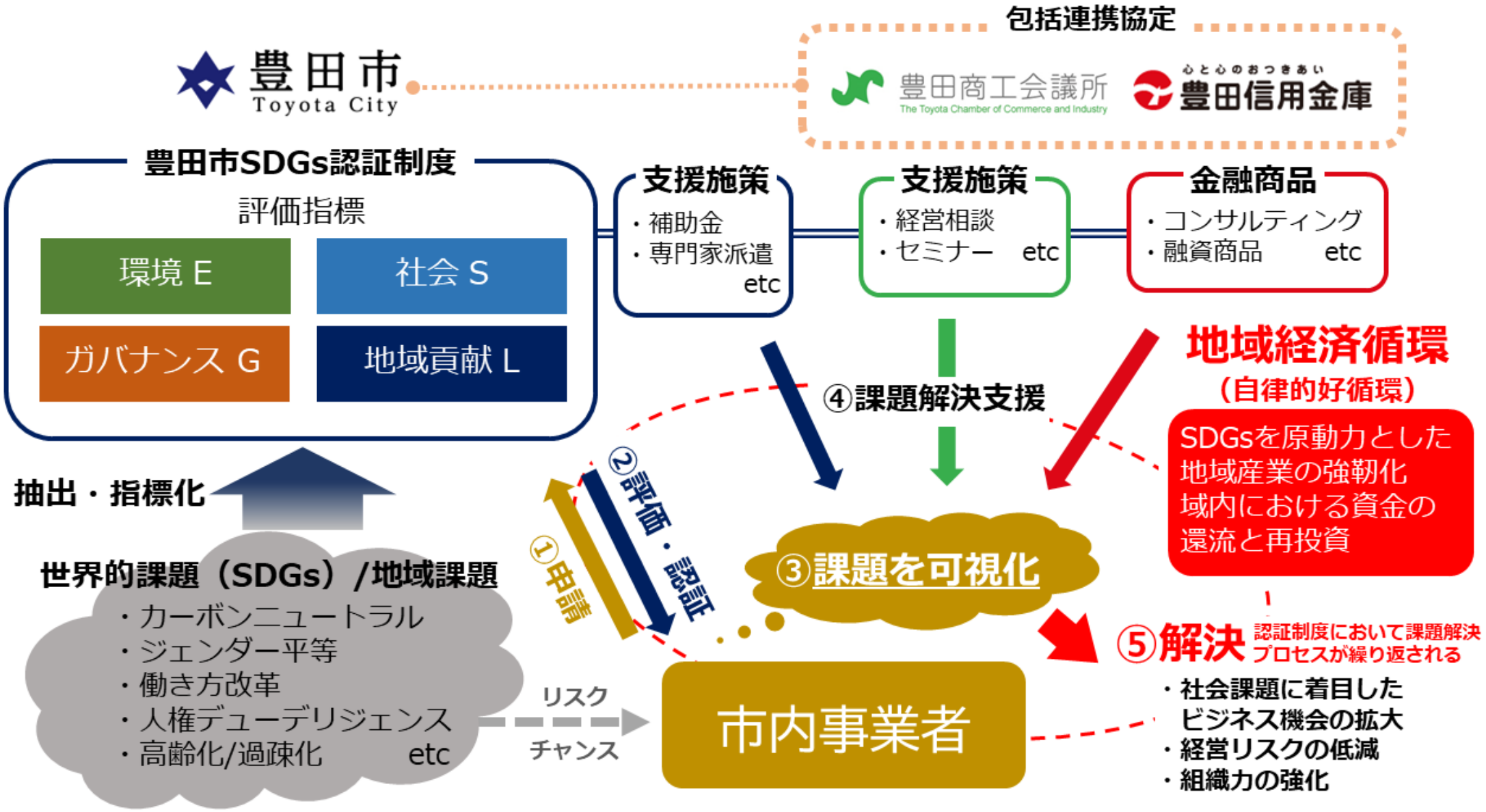
①制度について

制度概要

豊田市が、事業者のSDGsに関する取組内容を評価し、その取組レベルに応じて3段階の認証を与える制度



制度の狙い


包括連携協定
豊田市
Toyota City
豊田商工会議所
The Toyota Chamber of Commerce and Industry
心と心のおつきあい
豊田信用金庫
豊田市SDGs認証制度
評価指標
環境 E
社会 S
ガバナンス G
地域貢献 L
支援施策
・補助金
・専門家派遣
etc
支援施策
・経営相談
・セミナー etc
金融商品
・コンサルティング
・融資商品 etc
④課題解決支援
地域経済循環
（自律的好循環）
SDGsを原動力とした
地域産業の強靭化
域内における資金の
還流と再投資
抽出・指標化
①申請
②評価・認証
③課題を可視化
世界的課題（SDGs）/地域課題
・カーボンニュートラル
・ジェンダー平等
・働き方改革
・人権デューデリジェンス
・高齢化/過疎化 etc
リスク
チャンス
市内事業者
⑤解決 認証制度において課題解決プロセスが繰り返される
・社会課題に着目した
ビジネス機会の拡大
・経営リスクの低減
・組織力の強化

評価指標について

分　　野：　4分野（環境、社会、ガバナンス、地域貢献）
回答方法：　チェック＋自由記述の併用
評価項目：　チェック項目：約80個、記述項目：約30個
配　　点：　チェック項目・記述項目：約100点ずつ
＝合計約200点満点における得点率で判断

【環境（E）分野】
・脱炭素への取組
・環境マネジメント体制の構築
・生物多様性への配慮　など

【社会（S）分野】
・多様な働き方の推進
・労働安全/健康経営の取組
・女性活躍の推進　など

【ガバナンス（G）分野】
・SDGs推進体制
・法令順守への取組
・情報セキュリティへの取組　など

【地域貢献（L）分野】
・市内雇用への貢献
・市施策への協力
・地域コミュニティへの配慮　など

評価指標について

評価指標設計時の想定

認証取得には一定のハードル

シルバー以上の認証取得難易度はかなり高い

＝「持続可能な経営への変化」が制度の目的

➡全申請者には「評価書」を送付、
認証取得者以外の取組も支援

認証事業者への特典

認証取得後に利用可能な特典（今後拡大予定）

種類	認証特典	必要な認証
補助金	「カーボンニュートラル省エネ生産設備導入促進補助金」における補助率・補助上限額の上乗せ 【補助率】1/3→1/2【上限額】3,000万円→4,500万円　**※製造業限定**	シルバー以上
	「カーボンニュートラル創エネ促進補助金」における補助率・補助上限額の上乗せ 【補助率】1/2→2/3　【上限額】3,000万円→4,000万円　**※製造業限定**	
	「中小企業経営力高度化事業補助金（人材育成、人材確保）」における補助上限額の上乗せ 【上限額】20万円→40万円	
	「信用保証料補助制度（振・振小、マルトヨ）」における補助率の上乗せ 【補助率】75%→100%	ブロンズ以上
PR	認証の種類に応じたロゴの無償使用	ブロンズ以上
	認証取得事業者の事例集への掲載	
	市のＳＤＧｓの取組等を紹介するウェブサイトにおいて認証取得事業者としてPR	
	「とよたビジネスフェア」において認証取得事業者としてPR	
	高校生向けキャリア教育事業や企業説明会等への参加機会の提供	
人材育成	市が開催するセミナー「とよたキャリアカレッジ」等への参加費の減免	ブロンズ以上
	講座「ＳＤＧｓ中核人材育成プログラム」における受講料の減免	
その他	総合評価落札方式における入札加点	ブロンズ以上

②申請事務について

申請の流れ

①豊田市HP「豊田市SDGs認証制度　第２回申請受付」
より申請書様式をダウンロード

https://www.city.toyota.aichi.jp/boshu/1052700/1054120.html

②申請書記入
※ダウンロードしたエクセルファイルを直接編集すること。

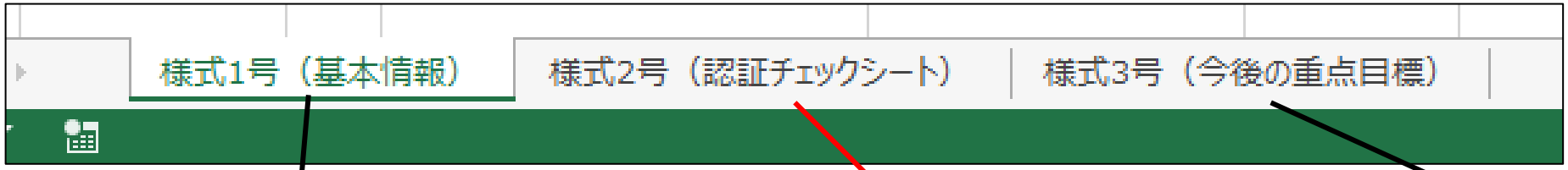
③あいち電子申請・届出システムから申請書をアップロード

https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-toyota-aichi-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=71917

申請受付：10月30日 午前9:00 ～ 12月28日 午後5:00
※根拠資料・別紙等の添付はできません。

申請書の構成

申請書（エクセル）は3つのシートから構成



様式1号（基本情報）

- 申請者概要
  所在地、業種、規模　等
- 確認事項

様式２号
（認証チェックシート）

- 現状の取組
  E・S・G・Lの4分野から
  現状の取組を整理

様式３号
（今後の重点目標）

- 今後の取組
  3項目まで、評価指標に関連
  する今後の取組方針を記載

すべて記入する必要あり

ただし、審査対象は「認証チェックシート」のみ

申請書（基本情報）の記載

申請者は基本的に事業者（会社全体）として申請
※担当者の氏名ではありません

市外に本社がある場合の申請

・市外本社の事業者である場合は豊田市内の**事業所名**で申請

・事業所単位で申請した場合は、**基本的にその事業所の取組のみで申請書を作成**

ただし、企業理念や全社単位認証、本社で行っていることでそもそも支店等事業所に権限がないこと、全社的な取組で支店等の事業所業務に影響があることについては、本社の取組や全社単位の取組も記載可能。

・市内に複数の事業所を持つ場合は複数事業所をまとめて1件の申請としてください。

豊田市SDGs認証　申請書

提出日	2023年10月30日

宣言：私たちは、豊田市SDGs認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。認証を取得した場合、認証事業者として、今回記載した内容をはじめとする先進的な取組をさらに進めていきます。

■申請者の概要	
フリガナ	
申請者名（法人名又は屋号等）	
フリガナ	
代表者役職・氏名	
業種	（総務省の日本標準産業分類を基に選択してください）
主な事業内容	
会社規模	該当する規模をお選びください。該当するものがない場合記載してください。
従業員数	
資本金	
所在地（本社）	〒　　-
所在地（事業所）※本社が豊田市以外の場合	〒　　-
担当者所属	
フリガナ	
連絡先担当者役職・氏名	

申請書（基本情報）の記載

全ての確認事項に同意いただく必要があります。

虚偽申請があった場合申請取消の可能性有
※補助金の上乗せを利用していた場合は
　上乗せ分は返還

認証を取得した場合、申請内容等を公開する可能性有

申請内容は匿名化を行った上で研究機関に情報提供を行う可能性有

（NEW）認証を取得した場合、積極的な情報をお願いいたします。

■確認事項（※全てに✓がつくことが申請条件となります。）	
□	本制度は申請者による自己申告に基づいて判断するものであり、この適否の判断根拠となった取組が実際に行われていることの説明責任は申請者が負うことを承諾します。
□	申請の内容に虚偽記載があった場合は、認証が取り消される可能性があることを承諾します。
□	法人市民税等の滞納はありません。
□	過去５年間に、重大悪質な事案で法令等に違反し、処分等を受けたことはありません。また、各種法令等に適合するとともに、法令等で定める義務規定を満たしています。
□	暴力団等の反社会的勢力に所属せず、これらのものと関係を有していません。
□	申請書の記載内容に相違がなく、認証を取得した場合に限り、企業の名称及び本申請書、取組実績等を市のHP等で公表、SDGs関連事業等で活用することに同意します。
□	申請書の記載内容は、匿名化処理を行った上で研究機関（大学等）や行政機関（国･県等）に情報提供を行う場合があることに同意します。
□	認証を取得した場合、認証を取得した事実やSDGsに関する自社の取組をホームページ･SNS等において広く発信することで、地域におけるSDGs達成に向けて積極的に寄与することに同意します。

申請書（認証チェックシート）の記載

豊田市の以下の制度のうち、表彰実績がある／参加しているものがありましたら、表彰を受けた年／参加した年をご記入ください。（複数回表彰実績がある場合は、直近の実績をご記入ください。）

・はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰
　※表彰による自動配点
・豊田市脱炭素スクール

【受賞の種類（チェック）　□ 大賞　□ 優秀賞　□ イキイキ賞　□部門賞　表彰を受けた年：　　】 ※直近3年以内の受賞に限る
【 □ 希望する】（自動配点を希望された場合、S1-S5のチェック／記述は一切不要となる代わり、一定の想定点数が付与されます）
【 □ 参加実績がある　／参加した年：　　】

各評価項目について、実施している項目があればチェックを
チェックを付けた取組について、具体的な取組内容やその　に記載が求められる内容は異なります。（【取得している認証】【取組の成果】 など）
※複数の取組を実施している場合は、文字数制限の範囲内
※【取組の成果】については、取組前と比べて改善した各種指　場合には、記入しなくても構いません。

市の関連事業による加点
※イキイキ事業所表彰受賞事業者は自動配点の選択が可能（配点率は非公表）

ID	分類	大項目			記述欄	関連するSDGsの目標・ターゲット	
			＊記		に注力している／言及したい項目について、貴社の取組やその実績などを具体的（300文字以内、URLの記載を要する欄のみ500文字以内）		
E-1	環境マネジメント・コミュニケーション	●自社の事業活動に伴う環境負荷を低減するためのマネジメント体制を構築している。	□	・継続的に環境面の活動を改善するための環境マネジメント体制を構築している。	【取得している認証がある場合】 認証名／取得年月： 【取組を公開している媒体がある場合】 媒体名やURL等： 【主な取組内容】 ※目標等をバックキャスティングで設定している場合は、その旨も記載	6.3、7.2、7.3、8.4、11.6、12.2、12.4、12.5、12.6、13.2、14.1、14.3、15.1、15.2	
			□	・「ISO14001」、「エコアクション21」、「KES（環境マネジメントスタンダード）」など、環境マネジメントシステムに関する認証を取得している。		6.3、7.2、7.3、8.4、11.6、12.2、12.4、12.5、12.6、13.2、14.1、14.3、15.1、15.2	
		●自社の環境への取組を開示している。	□	・ホームページ、環境報告書、CSR報告書などで自社の取組を公開している。		12.6	
E-2	気候変動（脱炭素）への取組	●脱炭素に向けて、省エネに取り組んでいる。	□	・省エネ型設備への更新や燃料転換などを実施している	【主な取組内容】 【取組の成果】	7.3、8.4、9.4、13.2	
			□	・低公		7.3、8.4、9.4、13.2	
			□	・省エネ		7.3、8.4、13.2	
		●脱炭素に向けて、再生可能エネルギーの利用を進めている。	□	・太陽光発電、風力発電、バイオマス発電等を導入（自家消費）している。	【主な取組内容】 【再生可能エネルギー由来の電力利用割合：　%】	7.2、9.4、13.2	
			□	・再生可能エネルギーによる電力や証書（グリーン電力証書、J-クレジット、非化石証書等）を購入している。		7.2、13.2	
E-3	水の効率的な利用・管理	●自社の事業活動において、水の効率的な利用・管理を行っている	□	・雨水・中水の再利用や節水を促進	【主な取組内容（法定を上回る取組のみ記載）】 【取組の成果】	6.1、6.4	
			□	・事業所からの排水・汚水による水質		6.3	

チェック項目（E列）

記述項目（L列）
300字以内で記載

申請書（認証チェックシート）の評価の観点

評価の観点は【】内で表示
→率直・簡潔に記載
※あらかじめ記載されている文章は削除可

「主な取組内容」の評価の観点
- **取組が具体的であること**
  ×「推進している」「呼びかけている」
  ○「計画・目標を策定」「実行」「実施体制を整備」「実施結果を計画反映」
- **組織の重要課題に即していること**
  （マテリアリティ考慮）

【参考（SASB）】
https://www.sasb.org/standards/materiality-finder/find/?lang=ja-jp

「（法定を上回る）」具体的にどのような規定をどの程度上回っているのかを記載

E-1 環境マネジメント・コミュニケーションの例

【取得している認証がある場合】
認証名／取得年月：

【取組を公開している媒体がある場合】
媒体名やURL等：

【主な取組内容】
※目標等をバックキャスティングで設定している場合は、その旨も記載

E-3 水の効率的な利用・管理の例

【主な取組内容（法定を上回る取組のみ記載）】

【取組の成果】

申請書（今後の重点目標）の記載

※評価対象にはならない一方
制度趣旨上は最重要
認証取得後、本シートに基づく実績報告を求めます。

豊田市SDGs認証　今後の重点目標

今後、貴社が重点的に取り組む目標について、最低1つ、最大3つを記入してください。
①C列「分類」をプルダウンから選択して下さい
②D列「評価項目」をプルダウンから選択して下さい。
③E列「現在の取り組み内容」（チェックシートでの記載内容と同じで可）を記入下さい。（自由記述）
④F列・G列「今後の目標」を記入下さい。目標の内容は、可能な限り具体的に設定下さい。（自由記述）
⑤H列「目標達成に向けた取り組み」を記入ください。（自由記述）

取組項目			現在の取り組み内容 ※チェックシートに記載済の内容であれば、参照の旨で可	今後の目標		
No	分類	評価項目		目標の内容	目標達成期限	
【例】	E-2 気候変動（脱炭素）への取組	●脱炭素に向けて、再生可能エネルギーの利用を進めている。	・チェックシート参照	①利用電力における再生可能エネルギー比率を50%以上とする ②CO2排出量を▲●%とする（2021年度対比）	①2025年 ②2030年	・●●工場への太陽光発電システムの導入 ・グリーン電力の購入 ・上記の再生可能エネルギーへの切り替えに加えて、製造工程の見直しによる使用電力削減も含めて、CO2▲●%の達成を検討
			積極採用、管理職採用を行っている 働きやすい制度を整備している（子 育等の欠勤に対応する特別休暇制 間単位での有給取得等）	・女性管理職●名の育成	・2025年	・女性のキャリアアップに向けた研修・セミナーを企画し、参加を推奨する ・キャリアプランの作成や、管理職からのOJTを実施する ・仕事との両立に向けて課題となる点を協議するミーティングを実施する
①						
②						
③						

評価指標から取り組みたい項目を選択

今後進める具体的取組を記載

あいち電子申請・届出システムへのアップロード

【ログイン画面】

「ログインなし」「利用者IDログイン」
「GビズIDログイン」いずれの方法でも可

【申請画面】

添付できるのは
申請書様式（xlsm）のみ
※根拠資料等は添付できません。

制度の運営スケジュール（予定）

	第２回申請受付
申請募集期間	10月30日～12月28日
審査	12～2月 （2か月程度）
結果通知	3月末
認証有効期限	2026年（令和8年）3月末

第1回受付では約10日で受付上限に到達
※手続きはお早めに

豊田信用金庫様にて書面審査
※豊田信用金庫様から、ヒアリングや記載内容の確認のご連絡を行う場合があります

認証制度に関する情報発信

豊田市HP「豊田市SDGs認証制度　第２回申請受付」

https://www.city.toyota.aichi.jp/boshu/1052700/1054120.html

・申請書様式、申請フォームURL
・申請書記述欄の記載例
・よくある質問

豊田市HP「豊田市SDGs認証制度」

https://www.city.toyota.aichi.jp/boshu/1052700/index.html

・制度概要
・運営体制
・特典（インセンティブ）の一覧

認証制度に関する問合せ先

※申請書の書き方のアドバイスはできません。

●豊田市　未来都市推進課

電　話：0565-34-6982
メール：hybrid-city@city.toyota.aichi.jp

●豊田信用金庫　各支店

店舗一覧：https://www.toyoshin.co.jp/stores_atm/stores_list/

●豊田商工会議所

電　話：0565-32-4568

③質疑応答

ミライのフツーをつくろう
SDGs
未来都市とよた

DECADE OF ACTION

担当連絡先

豊田市未来都市推進課　**松井・社本**
電　話：0565-34-6982
メール：hybrid-city@city.toyota.aichi.jp